

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

.サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取り組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

[記入方法]

- 指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。
 - 各自己評価項目について、「取り組みの事実」を記入し、取り組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。
 - 「取り組みの事実」は必ず記入すること。
- (注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

- 家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)
- 運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。
- 職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。
- チーム = 一人の人の関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名

グループホーム アンダンテ

(ユニット名)

西ウイング

記入者(管理者)

氏 名

皆川 隆子

評価完了日

平成 19 年 8 月 4 日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
・理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			誰が見ても分かるような内容で理念を職員全体で考え、共有意識をもっている。		
			(外部評価)		
			利用者の安心できる暮らしを支援するための理念が作られている		この機会を、地域の中の公的サービス事業所として、今後、目指していくことについて話し合う機会とされてはどうか。
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			毎朝の申し送りや、日々の中で理念を意識し業務にあたり実践している。		
			(外部評価)		
			職員会議時等、職員が集まるような機会に法人代表者は、理念に基づき話をされている。		
3		○家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			家族に協力してもらい、外出をする事もあるが、地域の人々に対しては散歩をしている時に挨拶を行っている事のみである。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		○隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) あまりたくさんの人ではないが、ごく一部の人は気軽に来て下さったりする事もある。その中で談話をして過ごされている。		
5	3	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 今のところは参加は出来ていないが、これから交流の場を持てるように地域活動に協力していく必要があると思う。 (外部評価) 近所の方が事業所のお手伝いにボランティアで来てくれている。又、畑で作業をされている方とお話をされたり野菜をいただくこともある。		さらに、今後地域の方達とかかわるような機会を増やしていきたいと考えておられる。地域の行事やサロンへの参加等も検討をされていた。
6		○事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 運営推進会議等で情報交換を行い、グループホームとして出来ることを取り組んでいきたい。		地域の川掃除などにも取り組みたい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 全ての職員にも自己評価をしてもらい、個々で十分な意義を理解したうえで、活用すべき所は話し合いを行っている。 (外部評価) 職員個々で自己評価に取り組み、管理者等がまとめられた。事業所で出来ていること出来ていないことが明確になり、作成に当たり、利用者主体のケアの大切さや地域とのかかわりの重要性等を感じておられた。		より具体的な改善に向けて取り組みたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価)		
			運営推進会議を活かし、サービスの内容について具体的な事を話して、率直な意見を聞きサービスの向上に活かしている。		
			(外部評価)		
			これまで4回の会議を開催され、夕食の試食会等も行われている。それぞれの立場から事業所へ意見をいただいた。職員の名前を知っていただくために、ネームプレートを共用空間に掲示されたり、事業所への入り口を分かりやすくするためにベンチを設置する等、地域の方やご家族からの意見を運営に活かされていた。		
9	6	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価)		
			運営推進会議を活用し、ホームの現状や取り組みを伝え、情報交換している。		
			(外部評価)		
			介護相談員が、月に1回訪れている。食事の面等、利用者の方から聴き取られた意見が運営に反映されていた。		
10		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
			権利擁護については、資料はあるものの、活用し支援するまでには至っていない。		学ぶ機会を持ち、勉強をして理解を深めたい。
11		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			週2回入浴時に身体チェックを行い、虐待もしくは傷などに十分注意を払い、防止を行っている。		虐待防止関連法について、勉強して知識を深めたい。

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		○ 契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価)		
			文章を読むだけではなく、色々な場合もふまえたうえで理解してもらいながら十分な説明を行っている。		
13		○ 運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価)		
			定期的に介護相談員が来たり、家族にも意見を聞けるような環境作りを目指している。		
14	7	○ 家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	(自己評価)		
			面会に来られた時や、月1回の支払いなどの時に報告を行っている。		
			(外部評価)		
			ご家族の来訪時に、ご本人の健康状態や食事のこと等について伝えておられる。		今後、事業所便りの作成等も検討をされていた。事業所全体の取り組み等、知り得たいことが知ることのできる、ご家族も楽しみになるような便りの作成が期待される。
15	8	○ 運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価)		
			家族が面会に来られた時は、必ず近況をお伝えしている。		
			(外部評価)		
			ご家族の来訪時、事業所内の室温調節についての意見をいただき、職員で温度管理について気を配っておられた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価)		
			月1回の職員会議を利用し、伝達事項を伝える機会を設けている。		
17		○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価)		
			あらかじめ勤務希望を聞いたり、行事などの時に人数が多くいる場合は職員を調整している。		
18	9	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価)		
			平屋で2ユニットの為、通常の勤務中にも常に2ユニットの利用者とのなじみの関係を作っている。		
			(外部評価)		
			職員は、2ユニット両方の利用者の状態の把握に努めておられる。職員間でのコミュニケーションを図り、法人主催の食事会等も行われている。又、法人代表者も含め、話しやすい雰囲気作りに努めておられた。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価)		
			議題を設け、その都度勉強をしなくてはならない病気について、不定期ではあるが行っている。		実施している回数が少ないので、もう少し勉強する機会を増やす。
			(外部評価)		
			職員でテーマを決めて、内部勉強会を開催されている。		さらに、職員からも外部研修に参加したいというような意見も活発に出してみてもどうだろうか。さらなる職員のスキルアップから事業所の質の向上を目指していけることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者 と交流する機会を持ち、ネットワークづく りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、 サービスの質を向上させていく取り組みを している	(自己評価)		
			月1回の介護ネットに参加して、同業者との交流の場 をもち意見交換を行っている。		
			(外部評価)		
			地域の他事業所のイベントへのお誘いをいただいた り、事業所のイベント時にも案内をされている。又、 地域の同業者が集まり、困難事例について相談や情報 交換を行うこと等についても考えておられた。		
21		○職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽 減するための工夫や環境づくりに取り組ん でいる	(自己評価)		
			コミュニケーションを取ったり、思っている事感じた 事などを文章に書いてもらい、職員の気持ちを理解出 来るように努めている。		
22		○向上心を持って働き続けるための取り組 み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実 績、勤務状況を把握し、各自が向上心を 持って働けるように努めている	(自己評価)		
			得意、不得意がある為、個々に合った事を見極め仕事 に対する意欲を持ってもらえるよう努めている。		
安心と信頼に向けた関係づくりと支援 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困って いること、不安なこと、求めていること等 を本人自身からよく聴く機会をつくり、受 けとめる努力をしている	(自己評価)		
			訪問看護とも連携を取りながら情報収集を行い、本人 にもホームでどういう生活をしたいのか聞いている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		○ 初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			訪問看護とも連携を取りながら情報収集を行い、家族がホームに望むこと等聞くようにしている。		
25		○ 初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価)		
			本人や家族の希望、状態を把握し、その人に合ったサービスの提供に努めている。		
26	12	○ 馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価)		
			事前に見学に来てもらい、少しでもホームの雰囲気を感じてもらえるよう努めている。		
			(外部評価)		
			入居間もない間は、ご本人の行動を見守り、場所や使用方法を説明をされる等、事業所に馴染んでいただけるよう取り組まれている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	○ 本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価)		
			家事、家庭菜園での畑作りや花作り等、生活全般において知恵を借り生活している。		
			(外部評価)		
			畑での野菜作りや害虫の駆除、野菜の下ごしらえの方法について、教えてもらうことがある。又、利用者同士が支えあう様子から学ばれることも多い。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		○ 本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 本人が不安、要望等訴えられた際は必要があれば、家族にも連絡を取り、問題解決に向け協力している。		
29		○ 本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 本人の日々の様子をお伝えすると共に、来訪しやすい雰囲気を作るようにしている。		
30		○ 馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) 家族を通して、昔からの友人や知人が面会に来る方もいる。		
31		○ 利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 食事やテレビ鑑賞、行事を行う際の席の割振りを考慮するとともに、スタッフが間に入り良い関係が保てる様にしている。		
32		○ 関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 退居後の関わりはないが、病気療養の為入院された方にお見舞いし、家族と連絡を取り合っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
・その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
33	14	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			日常生活の中から、希望や意向の把握に努めている。		
			(外部評価)		
			ご本人の表情等からもその人の思いの把握に努めておられる。		さらに、日々のかかわりの中から得た利用者一人ひとりの情報を集めていくような仕組み作りが期待される。
34		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			家族や友人、知人及びサマリー等で情報を集める努力をしている。また、家族にも協力してもらい本人の生活背景等、少しでも多くの情報収集に努めている。		
35		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			日々のケース記録や連絡ノートを活用し状態把握に努めている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			本人、家族の希望を考慮し、介護計画を作成している。		
			(外部評価)		
			利用者の日々の様子やご家族の意見等に基づき、介護計画を作成されている。		さらに、ご本人の求めていることにこだわりながら、計画を作成するような取り組みが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うと ともに、見直し以前に対応できない変化が 生じた場合は、本人、家族、必要な関係者 と話し合い、現状に即した新たな計画を作 成している	(自己評価)		
			家族の希望を考慮し、見直しを行っているが、職員間 での話し合いが出来ていない。		カンファレンスを行うことで、情報の共有に取組んで いきたい。
			(外部評価)		
		定期的見直しと状態の変化時、随時見直しを行って いる。介護計画の内容を実行したか、ということ をチェックするシートが作成されている。			
38		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づき や工夫を個別記録に記入し、情報を共有し ながら実践や介護計画の見直しに活かして いる	(自己評価)		
			ケース記録に残すとともに、チェック表を作成し、個 別支援を意識することに努めている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応 じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な 支援をしている	(自己評価)		
			治療が必要になれば、母体の病院や訪問看護とも連携 を取り支援している。		
			(外部評価)		
		お身内の冠婚葬祭時に職員が同行されたり、送迎を 行っている。			

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 毎月、介護相談員が訪れたり、地域の方がボランティアでパステル画や、三味線、生花を行っている。		
41		○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 状態に応じて、福祉用具を活用することもある。		
42		○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 運営推進会議に地域包括支援センターの職員も参加し、情報交換を行っている。		
43	18	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 以前からのかかりつけ医に受診されている方もおり、職員が通院介助を行うこともある。 (外部評価) 母体病院が主治医となっている。これまでかかっていた病院を受診する場合は、ご家族も同行されている。急変時等には、母体法人代表者がかかりつけ医と連絡を取り合っておられる。		
44		○認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 医療的なことは、母体である病院の医師に指示や助言をもらっている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		○看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価)		
			医療連携シートを活用し、情報交換を行いながら、指示や助言をもらっている。		
46		○早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価)		
			病院の医師と連携を密にし、退院後の受け入れ体制を整えることに努めている。		
47	19	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価)		
			終末期を迎えるにあたり、医師や訪問看護と連携を取り、対応について申し送りで周知している。		
			(外部評価)		
			事業所では、看取りを行うことを方針に掲げておられ、入居時、ご家族にも説明をされている。これまで数名、利用者を看取っておられ、ご家族の協力を得ながら、かかわる人が一丸となって馴染みの環境の中で看取られた。		
48		○重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価)		
			利用者の状態に合わせて、家族の意向も聞き医師や訪問看護と相談しながら、ホームで出来ることを行っている。		
49		○住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価)		
			出来るだけ移り住む前の様子を把握するため、関係者から情報収集を行っている。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1.その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
50	20	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			利用者に対する言葉遣いに注意し、誰が見ても聞いても、不快に思わないような接遇を心がけているが、十分ではない。		
			(外部評価)		
			利用者の個人情報について職員間で話すような場合は、事務所内で行うようにされている。又、個人の書類は、戸棚に収納されており、外部からは見えないようにされている。		
51		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価)		
			利用者の自己決定を促すような言葉かけや態度で接するように注意しているが、利用者に関わる場面が少ないと感じる時もある。		職員一人一人が利用者との時間を過ごすよう意識して取組む。
52	21	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)		
			個別ケアが十分に出来ていない利用者もいるので、これからの課題である。		
			(外部評価)		
			利用者の食事のペース等にも配慮して支援しておられた。ソファで横になってテレビを見られる方もおられる。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 本人が希望する美容室に出かけたり、移動散髪を利用している方もいる。		
54	22	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 出来る方には、食事の準備や片付けをしてもらっている。 (外部評価) 畑で採れた野菜等、新鮮な野菜を使用して調理されている。法人代表者が週に1回、利用者とともに食事をされている。利用者がおいしく食事ができるよう、食材の大きさや硬さ等について特に気を配っておられる。		
55		○本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) 一人一人の嗜好品の把握に努め、家族に届けてもらったり、ホームで購入している。		
56		○気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) トイレでの排泄を促し、羞恥心を傷つけないよう対応し、排泄チェック表を基に、一人一人の排泄パターンを把握するよう努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			週2回の入浴を実施している。		最低週3回以上入浴を実施し、本人の希望に合わせた入浴を行っていききたい。
			(外部評価)		
			入浴を嫌がられる方への支援に苦慮しておられる。又、浴槽の高さ等、利用者の状態によって入浴しにくいようなこともある。		さらに、利用者個々のこれまでの入浴の習慣等も探りながら支援していくような取り組みも期待される。さらに入浴のお好きな方について、入浴を楽しむさらなる支援の工夫等もすすめてみられてはどうだろうか。
58		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			その日の体調や温度調節にも留意しながら対応している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			毎月ボランティアの協力で、三味線を披露してもらったり、生花を行っているが、これからは一人一人に合った役割を見付けていきたい。		
			(外部評価)		
			レクリエーションルームがあり、映画鑑賞用のスクリーンやカラオケの設備が整っている。敷地内の建物の周りが遊歩道になっており、季節のよい時期には散歩を楽しまれている。		
60		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			自己管理が出来る方はお金を持っているが、ほとんど使うことがないため、使う機会を増やしていきたい。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	○ 日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			外に出ることが少ないため、日常生活の中で外出する機会を作っていきたい。		
			(外部評価)		
		事業所の畑で野菜の手入れや収穫をされたり、草木の水やりをされている方もおられる。		日常的な外出や利用者一人ひとりの希望を聞きながら、行ってみたい場所を訪れるような取り組みもすすめてみられてはどうだろうか。	
62		○ 普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			まだまだ外出支援が不十分なため、これから気候も良くなるので、外に出かけていきたい。		
63		○ 電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			家族や知人に自ら電話をしている方がいる。		遠方の家族に近況報告を書いた、手紙やハガキを送りたい。
64		○ 家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			家族や地域の方等、誰が来ても気持ちよく挨拶が出来るよう気を付けている。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		○身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 職員一人一人が、身体拘束を正しく理解したうえで、拘束のないケアを実践し、全職員に共通認識を持っている。		
66	26	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 夜間以外は、基本的に鍵をかけないようにし、安全管理を認識した上で支援している。		
			(外部評価) 玄関は、自動ドアになっている。		
67		○利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 職員は必ずフロアーに居る状況を作り、居室の見守りを小まめに行い、所在や様子を確認している。		
68		○注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 個々の希望により、物品を持って来てもらい、危険な物に対しては、職員による安全管理のうえで、使用又は保管している。		
69		○事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 起こりうる事故に対して予測を立て、知識を深めたうえで色々なパターンを考え、防止対策に取り組んでいる。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 予測しえる状況や対応策について、医師や看護師と連携を取り、早めの対応を心がけ急変時に備えている。		訓練を定期的に行えるよう努めたい。
71	27	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 年に2回の訓練を実行したうえで、災害の様々な場所において避難出来る方法を把握し、訓練にて実行出来るよう取組んでいる。 (外部評価) 夜間、火災が起こったことを想定して避難訓練が行われた。実施後、課題点について話し合いがなされ、避難した利用者の居室のネームプレートを外すことで避難済みを示すことを職員間で徹底されたり、避難場所等も決められた。		地域の人々に対しては、協力を得られるように働きかけたい。 さらに、9月には日中を想定した訓練を行う予定となっている。いざという時に、職員が慌てず安全に利用者を避難誘導できるよう、取り組みを重ねていかれることが期待される。
72		○リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価) 個々のリスクとなる問題については、職員に周知し、家族には事前に説明し、納得してもらった中で取り組んでいる。		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		○体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 日々の生活の中で体調変化のある人については、話し合いの場を設け、情報を共有し全ての職員が共通認識を持った中で、対応策を検討している。		看護師との連携やアドバイスを考慮し、早期発見による対応に結びつけている。

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		○服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 薬の内容については、処方せんを基に管理し、常に目の届く所で保管している。又、全職員内容を把握し、確認するという作業をとっている。		
75		○便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) まず、便秘の原因や日々の生活での様子を再確認したうえで検討を行い、次に工夫を考え実践し取組む中で予防策をとっている。		
76		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 毎食後、口腔ケアの呼びかけや誘導を行うように業務にあたっている。又、見守りや介助の中で、一人一人の口腔状態を把握し支援している。		
77	28	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 食事摂取量を把握した中で、1日の栄養摂取量を理解し、その人の好みなども知りながら生活習慣を取り入れたうえで支援している。		
			(外部評価)		
			起床時に冷たい水を飲むようにされている。		
78		○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 考える感染症に対して、あらかじめ文章を作成し早目の対策を行うようにしている。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		○ 食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	(自己評価) 食材の賞味期限のチェックや古い物から使うなどの意識付けを行っている。また、一日一回台所調理用具の消毒を行っている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
80		○ 安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	(自己評価) 花を植え明るく親しみやすい環境を作り、玄関口には置物などで家庭的な雰囲気を作って工夫している。		
81	29	○ 居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価) 個々が使い易いように手の届く所に物を置いたり、清潔感を持てるよう常に整理整頓に心がけ掃除を行っている。		
			(外部評価) 天井が高くゆったりとした空間となっている。大きなガラス窓で開放感があり、絵画が飾られている。各所に温度計が設置されている。トイレ等は、人を察知して電気が点いたり、水が流れるようになっている。		
82		○ 共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	(自己評価) 居場所の提供や環境作りに配慮して、なるべくストレスのない共用空間を設け対応をとっている。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			安心出来る環境を設け、個々の物を取り入れ住み慣れた環境作りに心がけ工夫している。		
			(外部評価)		
			事業所で備え付けのベッドや整理棚が設置されている。ご自分で作成された塗り絵やご家族の写真等も飾られていた。		さらに、利用者個々の年代への配慮やその人らしい暮らしの支援という点から、プライベートな居室空間作りの工夫をすすめていかれてはどうだろうか。
84		○換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のだよみがなく、換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			毎日空気の入換えを行い、季節や日々を通して小まめに温度調整を行うよう努めている。又、温度・湿度計を置き目安にしている。		
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		○身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			個々の体調や状態に応じて、事故のないよう十分に配慮をしたうえで、自立しやすいような環境を作っている。		
86		○わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			個々のペースで出来る事を十分に理解したうえで、混乱しないような配慮をしている。		
87		○建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			目の届く所に花を置いたり、花壇を設けお手入れや、水やりを出来るようにしている。		

. サービスの成果に関する項目		
項 目	取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者の ② 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	昔していた事や、好きな事を家族や本人よりお聞きし、考慮したうえで日々接している。
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ① 毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	日頃から時間を作り、コミュニケーションを取るように心がけている。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者のペースを優先し、集団で行う時には出来るだけ声をかけて参加してもらっている。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者が不安になる原因を考え、事前に対応することで落ち着いた生活を送っている。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者の希望であったり、気分転換や運動のため体調や天気の良い日は少しでも外に出かけるようにしている。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	薬の管理やバイタルチェック、食事量等を毎日記録することで利用者の状態把握に努め、障害となる物は出来るだけ置かない環境作りをしている。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	出来るだけその都度対応し、難しい場合は家族にも協力してもらっている。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ① ほぼ全ての家族と ② 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	面会時や電話等で相談を受け入れ、出来るだけ速やかに対応するよう心がけている。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ① ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない	近隣の人にも自由にホームに来てもらい、居室やリビング等で楽しそうにおしゃべりをして過ごしている。

(自己評価)